

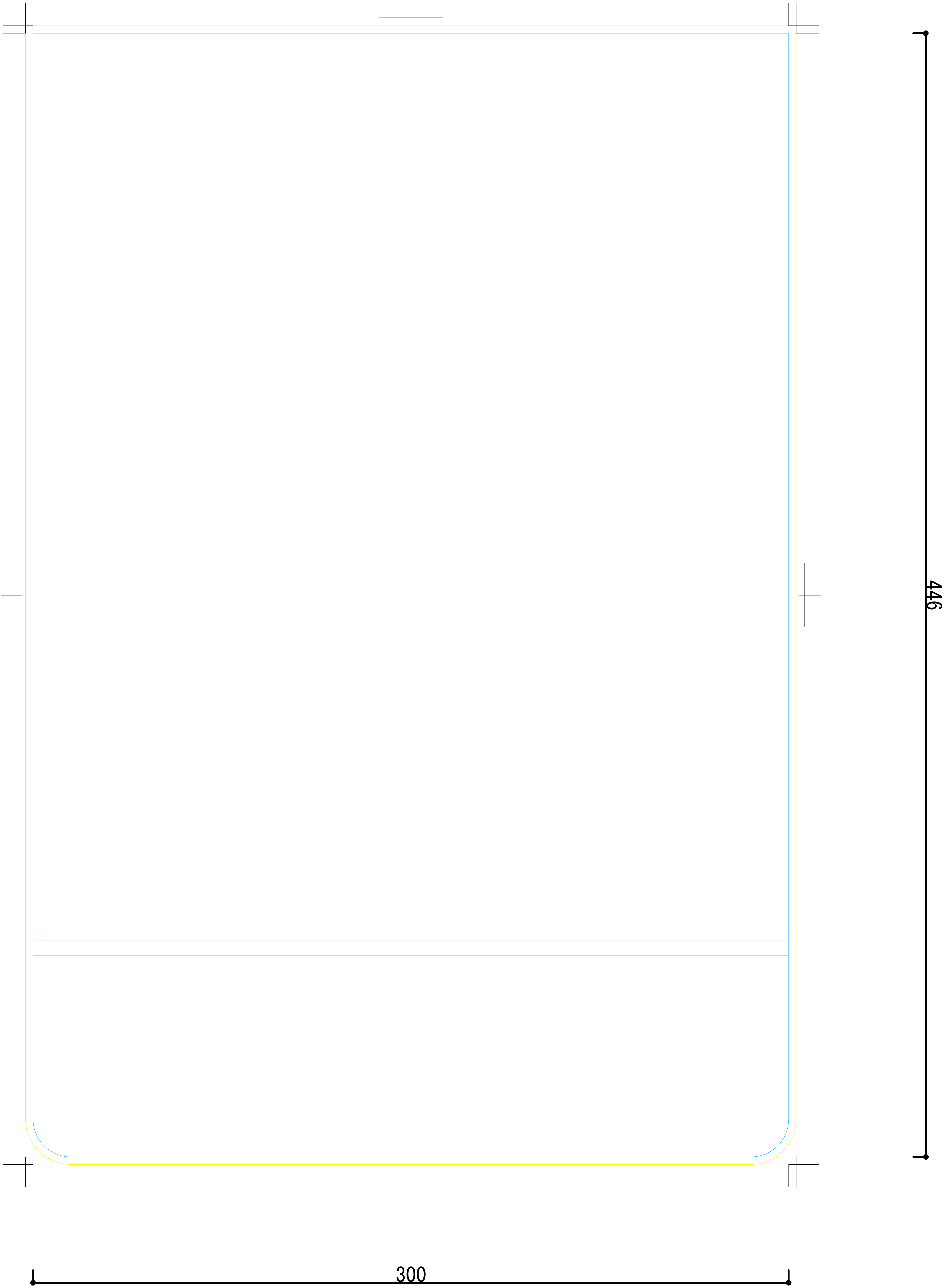
＊ 制作上のご注意 ＊

- 作成時の注意 -
- ☐ 日付・お名前・品名 をご記入ください。
 - ☐ 『デザイン』レイヤーにデザインをご制作ください。
『説明』『トリムマーク』『型』レイヤーには変更を加えない
てください。
 - ☐ 塗りたしを3mm作成してください。
細すぎる線・薄すぎる色はうまく印刷できない可能性があります。
(線の太さは0.25pt以上を推奨)
 - ☐ 線の色は「塗り」ではなく、「線」に付けてください。
 - ☐ 断裁時のズレにより文字や画像が切れてします場合があります。
文字等の見切れでは困る内容は内トンボより
2mm～3mm程度内側に配置してください。
 - ☐ CMYKの総量が250以下になるようにご注意ください。
(リッチブラック例:C50%M40%Y30%K100%)
 - ☐ イラストレータのカラーモードはCMYKに設定して
ください。
 - ☐ オーバープリントチェックは使用しないでください。
 - ☐ 画像はCMYKモード、解像度は実寸で300～350dpiで
作成してください。(リンク・埋め込みとも)
※ラスタライズ効果設定の解像度も同様にご注意ください。

- 入稿時の注意 -
- ☐ 「隠す(Ctrl+3)」「ロック(Ctrl+2)」は解除してください。
 - ☐ 不要なレイヤーは削除してください。
 - ☐ レイヤーはすべて表示(プリントも可)の状態にして
ください。
 - ☐ レイヤーのロックは解除してください。
 - ☐ 入稿時にはガイドは削除ください。
 - ☐ 文字はアウトライン化してください。
 - ☐ テキストの余分なポイントは削除してください。
 - ☐ 特色のスッチは使用しないでください。
 - ☐ イラストレーターはCS5以下のバージョンで保存して
ください。(新しいバージョンをお使いの場合)
 - ☐ オーバープリントチェックが外れていることをご確認
ください。
 - ☐ リンク画像が全て揃っていることをご確認ください。
 - ☐ リンク画像の解像度、カラーモードがRGBでないことを
ご確認ください。
 - ☐ 入稿時フォルダには余分な画像、ファイルを入れないで
ください。
 - ☐ 確認用PDFを作成し、フォルダにお入れください。

- その他の注意点 -
- ☐ 透明効果はモニタと実際の印刷では大きな差がでる
ことがあります。

※モニター上では透過しているように見えても、実際の印刷では反映
されない、不透明度50%以下でモニター上では薄く色がついている様に
見えても実際の印刷では、濃度が薄すぎ色が見えない等。



断裁線

折り線

塗りたし線